

令和元年度 日南市立南郷中学校 学校経営評価書

○ 学校経営ビジョン

「自立」「共生」「感謝」をキーワードに、キャリア教育による「学力向上」「生徒指導の充実」「家庭や地域との連携」のため、全職員が【チーム南郷】をキーワードとして取り組み、保護者や地域に信頼される躍動する学校づくりを目指す。

4段階評価 [ 4 期待どおり 3 ほぼ期待どおり 2 期待を下回る 1 改善を要する ] 令和2年3月

重点目標	評価指標	具体的（数値）目標	方策・手立て	指標別評価	総合評価	結果の考察・分析及び改善策	学校関係者評価及びコメント
1 学力の向上（知） 学ぶ意味・意義を理解するキャリア教育の推進	◎ 自分の夢の実現に向け、自ら進んで学習する生徒の育成をめざす。 ○ 授業の指導法の工夫・改善を図る。 ○ 学習規律・学習訓練の徹底を図る。 ○ 家庭学習の充実を図る。 ○ 小中連携を推進する。 ○ 学力を補充する指導内容の充実を図る。（読書や各種検定のチャレンジ） ○ 特別支援教育の充実を図る。	○ 各種学力調査・および実力テストで地区平均以上を目指す。 ○ 年に2回、分かる授業の展開を目指し、全職員が研究授業を行う。 ○ 英検・漢検の受験者が1年を通して学年生徒数の20%を超えるようにする。	○ 学習規律・学習訓練の徹底や、県から示されている「共通のチェックポイント」をもとに日々の授業を内省しつつ、常に分かる授業の実施に努めるよう呼びかける。 ○ 定期テストに目標をもって生徒が取り組めるよう to do リストやテスト範囲表の有効活用を行う。 ○ メンターチームによる授業参観と「共通のチェックポイント」を元にした事後研修を行う。 ○ 検定試験について希望者が多くなるよう取得することの利点や意義などについて発信する。 ○ ビブリオバトルを通して、読書に対する興味・関心を高める。	3  3  3  4  4	3.4	○ 校内研究を通じた授業研究を通して、県の方針「共通のチェックポイント」に沿った授業改善が組織的に図られた。OJTの観点からも指導技術の向上や伝達がメンターチームを元にして盛んに行われていた。次年度以降も更に深化させたい。 ○ 生徒同士がお互いの家庭学習の良い所を見習って改善を図ることが出来た。学力テスト等の状況を鑑みるとさらなる生徒の意識改善が必要である。 ○ 小中連携の取組については学習指導要領完全実施を鑑みて授業研究が必要と考えた。 ○ 特別支援教育では不登校生対応も含め、密に連携を図ることができた。 ○ 検定試験では各学年ともに20%以上の生徒が挑戦している。 ○ ビブリオバトルに全校で参加することで、紹介された本に興味をもち、読書をする生徒が増加した。	○ 学力向上は、学校と家庭学習で取り組む必要があり、創意工夫して今後も取り組んで下さい。また、生徒間で学力の格差が開かないよう努力して頂きたい。 ○ 学力向上や指導法の改善について組織的に取り組まれていることが伺えます。工夫された地道な取組が生徒の学習意欲を高めているものと思われ ○ 生徒同士で交換学習を行うことによって、家庭学習の充実が図れると思います。また、15分間学習の取組で、学習に対する意識向上が図られた ○ 職員の校内外における研修や連携が、生徒の学習の向上をさせる取組に直接結びつき成果を上しているものと感じました。ただし、生徒の意識改革については、発展途上の様ですので課題解決に向けた更なる取組を期待します。 ○ 英語検定試験に42名、漢字検定試験に48名受検しているが、今後も啓発を続け、多くの生徒が受検してほしい。 ○ ビブリオバトルに本校2年生が優勝したことは素晴らしい事である。今後も朝自習等で読書活動を推進してほしい。
2 生徒指導の充実（徳 体） 生き方を考えるキャリア教育の推進	◎ 気づき・考え・行動する生徒の育成をめざす。 ○ 基本的な生活習慣の育成を図る。（凡事徹底） ○ 道徳教育の充実を図る。 ○ 教育相談の充実を図る。 ○ 健康教育の推進を推進する。 ○ 安心・安全な環境づくりを推進する。 ○ 体験的な活動の推進する。	○ 朝食を食べない生徒の割合を7%から5%にする。 ○ 性に関する指導の実施率を100%にする。 ○ 月1回の安全点検を実施する。 ○ 地域防災教育の充実に努める。	○ 個別の健康相談の実施。保健だよりの定期的に発行し、保護者へ啓発する。 ○ 性に関する指導の年間計画に則って、全職員で実践する。 ○ 月初めの安全点検を全職員で実施する。 ○ 避難訓練や学活の授業等を活用し、地域防災の意識づけを図る。また、防災懇談会を実施し地域の方と協力して実践する。	4  3  2  4	3.3	○ 朝食を食べない生徒の割合が5.8%であり、おおむね達成できた。今後も継続して、啓発をしていきたい。 ○ 各学年が外部講師を活用し学担と養護教諭の連携を図りながら計画的に性に関する指導が実施できた。 ○ 月初めに安全点検を計画していたが、2学期は計画的に実施できていない月があり改善していきたい。 ○ 避難訓練及び参観日に一斉学活で地域防災についての学習ができた。防災懇談会も保護者と生徒で協力して行うことができた。 ○ 肥満及びやせ気味の生徒への対応として年1回の身体計測を年2回行い、個別の健康相談も実施している。 ○ う歯治療は50名が治療済みである。特に3年生は子ども医療制度が終わるため、再度啓発を行いたい。	○ 生徒指導においては、生徒一人一人へ丁寧に対応されている事にとっても感謝しています。 ○ 計画通り実施できていない部分もあったようですが、校外においても生徒の良い評判を伺っておりますので、引き続き充実した対応と取組をお願いします。 ○ 登下校中の生徒を見ると服装も整っており、交通マナーもよいと思われます。あいさつも明るく元気になってくれます。地域の方からの評判も高いようです。 ○ 生活面で大事なこと、生活習慣の大事なこと等を考えた授業がなされたいました。 ○ 安全点検において、地域防災団体にも情報を求めているかどうか（消防団など） ○ 朝食を食べる指導は、基本的な生活リズムが整うのでこれからも継続した指導を望みます。
3 家庭・地域との連携 横の連携を図るキャリア教育の推進	◎ 家庭や地域と連携し、地域に誇れる開かれた学校をめざす。 ○ 家庭や地域への情報発信を行う。 ○ 授業や学校行事を積極的に公開する。 ○ PTAや地域行事に積極的参加を促す。 ○ 地域の人材・教育力を授業や行事等で活用する。 ○ 地域の自然を生かした授業に取り組む。	○ 学年・学級通信等の情報発信を月1回を目指す。 ○ 参観日等のPTA活動の参加率60%を目指す。 ○ 総合的な学習の時間等を利用することで地域に根ざした活動を学年で1回行うことを目指す。	○ 作成した通信や写真の情報を共有し通信の作成をしやすいようにする。 ○ 学年・学級通信等を利用して保護者への連絡を密に行う。 ○ 地域コーディネーターを活用し、地域の方々と協力してキャリア教育を行う。	4  4  4	4	○ サーバーに共有フォルダを作成し学校だより(月1)、学級通信(週1)学年通信(月1)、生徒指導通信(週1)保健だより(月1)へよく活用できた。 ○ 参観日の保護者参観者率は次の通りであり、概ね達成できた。4月…75%、7月…71%、11月…60% また、その他の行事に保護者の参観が多数見られた。 ○ 総合的な学習の時間で地域の方々に来校して頂き様々な活動ができた。 ○ 『こんな日南になったらいいなあ』で生徒が未来賞を受賞した。	○ 目標達成に向けて、共有フォルダを活用するなど工夫され、学校の情報発信に努められたと思います。 ○ 参観日の懇談等を充実させることによって保護者の理解を深め、それぞれの家庭内から協力を得ることで、「学力向上」「生徒指導の充実」へもつながっていくものと考えます。そのためにも、今後とも保護者や地域に向けた積極的な情報発信をお願いします。 ○ 職場体験学習で本園を利用していただき、ありがとうございます。生徒たちは大変意欲的に取り組んでくれました。園の子どもたちも喜んでいました。 ○ キャリア教育の充実としては、外部講師を積極的に活用することを望みます。地域企業への総合的な学習を増やしていけると良いと思います。

【総 評】

1 本年度の取組について  
○ 「チーム南郷」をキーワードとして、全職員で躍動する学校づくりに取り組み、「知」「徳」「体」の充実を図ることができた。また、カツオさばき体験などを地域コーディネーターと連携しながら実施することができた。

2 次年度へ向けて  
○ 「学力向上」を最重要課題として取り組み、相互参観授業や諸テストの分析を行うことで教師の授業力向上を図りたい。また、国民文化祭に向けた取組を地域と連携しながら実施することで、南郷の自然の偉大さを気づかせたい。